



魅力的なルール

许 鹤
XU HE

世界には様々なルールがあり、生まれ育った国や文化が違えばその国にあるルールも違ってきます。日本に来てから私が一番惹かれたのはゴミ分別のルールです。

私が住んでいるアパートにはみんなに怖いと言われているお婆さんがいます。ゴミ出しの日の度に「今日はペットボトルの日じゃないから持って帰って」「容器包装プラスチックは使ったら綺麗に洗って」「燃えるゴミと燃えないゴミは混ぜるな」などと監視をしてうるさく文句を言うので私はお婆さんの事が苦手でした。

ある朝、寝坊をして遅刻しそうになった私は急いでいた為ゴミでいっぱいになった袋をゴミ箱に引っ掛けてしまいゴミを周りに撒き散らかしてしまいました。それを見て、「このまま会社に行けば怒られるし、片付けをしていたら会社に間に合わない。どうしよう。」とパニックになりました。その時、ほうきとちりとりを持ったお婆さんが私に向かって走ってきて掃除を始めました。私はその光景が信じられず、目をこすりながら「怒るはずのお婆さんが私を助けてくれるなんてありえない」と思いました。すると、お婆さんは「早く会社に行きなさい。もう遅刻でしょう、大丈夫、ここは私に任せて」と私に言いながら掃除をしてくれました。私はその姿に感動し涙が溢れてきました。迷わず携帯を取り出して会社の上司に電話をして事情を説明し、お婆さんと一緒にゴミを綺麗に片付

け、最後にお礼を言って会社へ行きました。

あの日から私は「お婆さんは、本当に優しいのにどうしてゴミについてあんなに厳しいのだろう」と考えていました。そして会社もゴミの分別に関して厳しい事を思い出しました。そこで工場長に「どうしてゴミを分別するの？しないとどうなるの」と聞きました。するといつも厳しく真面目な工場長が「地球を守るためだよ」「どうして」と聞くと、「ゴミは燃やせるものと燃やせないものを分ける。ちゃんと分別しないと、燃やせるものを埋め立てられて地球を汚してしまう。ゴミの中にはもう一度資源として使えるものがたくさんあるので、リサイクルしないと無駄に資源を使って地球にとって良くない。」そして、最後に「人類存続にも影響するよ」と優しく笑顔で教えてくれました。工場長の話でただのゴミを分別する事がこんなに大事で、大きな意味を持つという事に気付きました。地球を守る為。つまり、私達人類が生き続ける為のルールです。

私は工場長の話聞いてお婆さんがゴミの分別を厳しく言う理由が良く分かりました。これから私も地球を守る為にきちんとルールを守ってゴミを正しく分別してから捨てる事を誓います。面倒臭いルールでも、理由を理解すれば魅力的なルールがある事に気がつきます。この事を私の国の人達にも伝えたいです。「これから先未来の子供達が健康で、元気に育つ為、この魅力的な地球を守ります。